寄言；（程順則一名護親方）

作曲：miyako☒☒

本調子

七　五七工尺上上四四上尺工合工五合老四上四　老

ハジユ

ウミチミリイ

四老四上尺老五尺工　尺　工　五　上　尺　工　合

アサユンムヌグウトウニイワ

七七五工尺　上尺四上乙　尺　合　合老四　四上四上

チムウサミユルカナミトウ

乙尺合上合老四老上尺工　工五七七五工尺工上尺四上

ムリ

尺五工　工五上　尺老工　合　工尺

一、恥ゆ思み詰みり　朝夕物事に
　我肝修みゆる　要と思り

二、意見寄言や　身の上の宝
　耳の根ゆ開きて　肝に留みり

三、肝の根の責縄　そさうにしちからや
　手墨学問も　仇となゆる

四、欲悪の事や　塵程も持ちな
　塵積むてからや　山どなゆる

五、見馴れ聞き馴れや　覚らじに染ん
　そさうに有る人の　側にをるな